

県立南但馬自然学校における新型コロナウイルス感染拡大防止のための主な取組について

兵庫県立南但馬自然学校では、以下の取組を行っています。

1 施設設備の感染拡大防止対応

(1) 手指用消毒液の設置

〔安心ポイント〕 新型コロナウイルス感染症の流行以前から、主な活動場所には設置していましたが、さらに設置場所を増やしました。

(2) ペーパータオルの設置

(3) 手洗い場における自動水栓の整備



写真は、令和元年度末改修を実施した食堂手洗い場

〔安心ポイント〕 食堂手洗い場は、水栓（蛇口）に触れることなく、洗剤での手洗いができます。

※エアータオル（乾燥）機能は、停止していますので、ペーパータオルをご使用いただきます。

※生活棟等の水栓（蛇口）も、食堂とは異なるタイプですが、一部自動水栓に改修済みです。

(4) 食堂テーブルの飛沫防止シールドの設置等



飛沫防止シールドの設置イメージ

〔安心ポイント〕 マスクを外して食事するので、飛沫感染が気になりますが、安心して食事ができるよう、テーブル中央に飛沫防止シールドを設置します。（台面からの高さ 60cm）

(5) サーモカメラの整備



※サーモカメラ



※サーモカメラ表示画面

〔安心ポイント〕朝の健康チェックに利用できるよう食堂入口付近にサーモカメラを設置しています。

例えば朝食時に入口通過者をモニターで確認、設定温度以上の人を感知すれば、赤いアラームが点滅するので、その方だけ非接触型体温計で検温することで、体温計で全員検温する手間を省きつつ、安全に発熱の状況を確認できます。

(6) 利用毎の消毒作業の実施

〔安心ポイント〕例えば自然観察館利用後の点検後に、消毒作業を実施するなど、利用毎に消毒作業を実施します。マイクや生活棟の鍵などの貸出品も返却時にアルコール消毒を実施しています。

2 スタッフ等の取組

(1) スタッフのマスク等の着用

(2) スタッフの健康確認

〔安心ポイント〕本校のスタッフは毎朝検温をし、発熱者は自宅待機を行う等、体調不良のスタッフが利用者とは接することがないように細心の注意を払っています。

(3) 対応マニュアルの策定と職場研修の実施

〔安心ポイント〕新型コロナウイルスの感染防止及び感染者発生時の対応等を定めた対応マニュアルを作成し、その内容について職員研修を複数回行っていきます。特に消毒については、実際に演習形式の研修を、本校職員だけでなく、清掃や食堂等の外部委託業者のスタッフも参加して行っていきます。